

2024 年度 国際観光学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	青木洋高
基礎ゼミのテーマ	「魅力が伝わる地域プロモーション」 地域の魅力を、届けたい相手（ターゲット）に届けるための地域プロモーションについて学習します。地域の思いを一方向的に「伝える」ことではなく、しっかりとメッセージとして潜在的な顧客（旅行者）に「伝わる」ための方法を身に着けます。また、訪日外国人旅行者が多く集まる葛飾区柴又の飲食店において、フィールドワーク（グルメプロモーション）を実施する予定です。
サブテキストなど	適宜、資料を配布します。
お勧め対象	（グルメを活用した）地域プロモーション、メディア戦略に興味がある方。

担当者名	生田 亨
基礎ゼミのテーマ	「旅行業とツーリズム産業」 ツーリズム産業とは、航空会社、鉄道会社、バス、船舶等の運輸業、ホテル・旅館の宿泊業、観光地やテーマパーク、飲食業などで構成され、それらを商品化し、ビジネスにするのが旅行業です。本ゼミでは、各産業の基本的な仕組みを学び、現在の課題をグループワークで研究・調査していきます。
サブテキストなど	適宜資料を配布します
お勧め対象	旅行業やツーリズム産業に興味があり、進路として検討している人

担当者名	久保 泉
基礎ゼミのテーマ	「ホテル業界入門」 コロナ禍を経て、今日本のみならず世界のホテル業界はどのような状況にあるのかに関して、業界の仕組み、ホテル内の仕組みなどをグループワークで調査・研究し、理解を深めていきます。
サブテキストなど	適宜資料を配布します
お勧め対象	ホテル・旅館等の宿泊業に興味関心があり、将来の進路として検討している人

担当者名	小林勝法
基礎ゼミのテーマ	「サステナブル・キャンパスを企画する」 自然環境悪化や格差拡大など私たちのウェルビーイングの問題が深刻さを増しています。このような状況下では、ビジネスや社会生活におけるサステナビリティへの理解が欠かせません。そこで、その理解を深めるために、国連が定めた SDGs について映画やゲームによって学び、その応用としてサステナブル・キャンパスの実現に向けた企画を立案します。このことを通して、調査やレポート作成、プレゼンテーションの技術を習得します。
サブテキストなど	映画「プラスチックの海」、「もったいないキッチン」、「ザ・ニュー・ブリード」など
お勧め対象	SDGs やソーシャルビジネスに関心のある人

2024 年度 国際観光学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	杉山富士雄
授業のテーマ	回転寿司の経済学
基礎ゼミのテーマ	スシロー、くら寿司、かつぱ寿司、元気寿司など大手回転寿司は、輸入・冷凍モノのネタをロボットが握ることで変動コストを削減し、郊外の大型店でファミリー客を集客することで固定費を分散。一方、がってん寿司や銚子丸、独楽寿司、「根室花まる」などグルメ回転寿司は、地元漁港（根室、銚子、築地、小田原漁港など）からの仕入れと寿司職人の接客サービスで勝負。その他、グランスタ東京の目玉になっている羽田市場と函太郎、立喰寿司で高級鮫を大衆化した「銀座おのぞろ本店」など回転寿司業界は激変。以上のような最新の事例を学び、企業とは何か、産業組織はどう形成され、変わるかをリサーチ、ディスカッションする。またウクライナ危機でロシア産カニやウニなどが輸入で出来ず、ノルウエーの養殖サーモン輸送コストが高騰する異常事態の中、回転寿司業界がどう解決すればよいかを考える。
サブテキストなど	授業中に適時指示します。
お勧め対象	外食産業でも急成長する回転寿司業界を学びたい学生にお勧め。回転寿司と立喰寿司を食べ歩きましょう。

担当者名	種村 聡子
基礎ゼミのテーマ	「接客サービスのマネジメント」 人的サービスとデジタルサービスを比較しながら、客のニーズを満たすサービスの設計や運営はどのようなものかを考えます。ゼミの前半では新書を読みながら、レジュメの作成、発表、グループディスカッションを行います。後半では、サービスが提供される過程を図式化したうえで、覆面調査を実施し、改善点の提案を行います。
サブテキストなど	適宜資料を配布します。 石原直『接客サービスのマネジメント』日経文庫 1260(2012)日本経済新聞出版社. を使用する予定ですが、文教サービスでは入手が困難なため、教員が準備します。
お勧め対象	接客に興味がある学生、将来サービス業に就きたい学生にお勧めします。

担当者名	中井治郎
基礎ゼミのテーマ	コンビニのおにぎり、布団の敷かれた畳部屋、路上で酔いつぶれるサラリーマン。日本で暮らしている人々からすると当たり前の景色も、異なる視点を持つ外国人観光客から見ると「見るべき日本の景色」となることがあります。そこから新たな価値が発見されることもあれば、逆にマナー問題などのトラブルに発展することもあります。本ゼミでは自分の暮らす社会のさまざまな景色が新たに「発見」される現場を実際に見て歩き、そしてそこで見たことをレジュメやプレゼン、報告書を通して共有する訓練を行います。
サブテキストなど	適宜指示します。
お勧め対象	異文化コミュニケーションに関心のある人、自分の日常をいつもとちがった視点から眺めて「面白がる」ことができる人。

2024 年度 国際観光学科「基礎ゼミナール」 ミニシラバス

担当者名	黛 陽子
基礎ゼミのテーマ	これからの観光 –サステナブルへの配慮ってなに？ 観光に対する時代の要求は変わっています。同じ地球の中で、観光する立場も観光される立場も、双方で気をつかい、対応すべきことは何でしょうか。教員の研究フィールドのバリ島に着目しながら、これからの観光について、グループワークやディスカッションを通じて皆さんと一緒に考えていきます。
サブテキストなど	適宜資料を配布
お勧め対象	世界のツーリストの動向とツーリズム、多様な価値観、自然環境、伝統文化、新たな観光ビジネス、などに関心がある方にお勧めします！